

平成21年度事業報告

1 競技力向上事業の推進

(1) 国体選手強化事業

国民体育大会において優秀な成績が獲得できるよう、各競技団体との連携のもと選手の育成支援や指導者への協力を行うとともに、企業・学校訪問等において練習環境の整備、有力選手の確保等の協力を依頼した。

(2) ジュニア競技力向上事業（重点強化校等特別強化事業）

競技団体等との連携のもと、長野県の競技力の次代を担う素質ある選手を早期に発掘し育成するため、県と連携して中学生強化競技団体、重点強化校・クラブを指定し競技活動を支援するとともに、強化校・クラブを指定し活動支援を行う等、継続的にジュニアの競技力向上を図った。

中学生強化競技団体 22 団体

重点強化校 7 校、重点強化クラブ 13 クラブ

強化校 96 校（高校 51 校、中学 10 校、クラブ 35 クラブ）

(3) 一貫指導体制事業

各競技団体の指導者が共通理念のもとに、長期的計画により選手育成を可能にする年代別トレーニングプログラム、選手発掘プラン、医科学サポートなどの組織的・計画的な一貫指導体制を構築することにより、本県競技力の向上を図った。

対象競技：バスケットボール、フェンシング、剣道

(4) 医科学サポート事業

選手がベストな状態で競技に臨めるよう、若手有望選手を中心に、メディカルチェック、巡回サポート、医科学相談等の医科学サポート事業を、関係団体の協力を得て実施した。

(5) アンチ・ドーピング教育、啓発活動事業

スポーツ選手による薬物の乱用や誤用を防ぎ、健全なスポーツ活動を推進するため、(財)日本体育協会からの助成を得て、選手や指導者を対象とした教育・啓発活動を実施した。

スポーツ医科学サポート会議

9月7日(月)長野県スポーツ会館 参加者73名

(6) 指導者養成事業

指導者の資質向上と、中央(財)日本オリンピック委員会、国立スポーツ科学センター等の動向や最新情報を取得し競技力向上を図るため、指導者研修会を開催した。

トップ指導者ミーティング

2月13日(土)ホテル国際21 参加者45名

(7) タレント発掘モデル事業

冬季競技において優れた素質を有する競技者を早期に発掘し、国際舞台で活躍できるアスリートを組織的・計画的に育成するため、タレント発掘・育成モデル事業を、関係競技団体、国立スポーツ科学センター等と連携して推進した。

実行委員会 3 回開催

選考部会 8 回開催

育成部会 6 回開催

選考会 1 次 1 1 月 1 4 日 (土) 2 次 1 1 月 2 8 日 (土)

開講式 1 2 月 2 3 日 (水) エムウェーブ 1 期生 2 3 名

育成プログラムの実施

(8) 特殊競技用具整備事業

県の助成を得て、単価の高い競技用具を購入し、競技団体へ貸与した。

ライフル射撃競技 デジタルスポーツシューティングシステム

フェンシング競技 F I E 公認審判器セット

2 国民体育大会への参加

(財)日本体育協会、国及び開催地の都道府県が共同して開催する国民体育大会へ、長野県代表選手を選出し、県とともに長野県選手団を派遣した。

(1) 第 3 0 回北信越国民体育大会への選手団派遣

8 月 2 1 日から 2 3 日までの 3 日間を中心会期として石川県下で開催された第 3 0 回北信越国民体育大会に 7 9 0 名の選手団を派遣した。

(2) 第 6 4 回国民体育大会への選手団派遣

9 月 2 6 日から 1 0 月 6 日までの 1 1 日間、新潟県下で開催された第 6 4 回国民体育大会に 5 0 2 名の選手団を派遣した。

第 6 4 回国民体育大会の成績は男女総合 1 8 位 (1147.0 点) 女子総合 1 6 位 (574.0 点) であった。

(3) 第 6 5 回国民体育大会冬季大会への選手団派遣

ア 1 月 2 7 日から 1 月 3 1 日までの 5 日間、北海道釧路市で開催されたスケート・アイスホッケー競技会に 1 0 5 名の選手団を派遣した。

イ 2 月 2 5 日から 2 8 日までの 4 日間、北海道札幌市で開催されたスキー競技会に 1 1 5 名の選手団を派遣した。

ウ 冬季国体終了時の成績は男女総合 2 位 (414.0 点)、女子総合 2 位 (169.0 点) であった。

(4) 国体選手団ユニフォームの購入助成

国体選手団ユニフォーム購入費用に対して、一部を助成した。

3 スポーツ環境の整備

(1) 社会体育振興事業

地域住民のスポーツへの関心を高め、またスポーツへの参加を促すため、各競技団体及び郡市体育協会が実施するスポーツ教室・スポーツ大会に対し助成した。

また、総合型地域スポーツクラブの普及・啓発、育成定着等の立場から、県内各教育事務所が実施する社会体育指導者養成事業を支援した。

(2) スポーツ指導者の養成及び組織体制の整備

スポーツ指導者の資質の向上を図るため、(財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく指導員養成講習会、上級指導員養成講習会、研修会を(財)日本体育協会の委託事業として開催するとともに、スポーツ指導者の組織体制の整備を図った。

ア スポーツ指導者研修会

1 1月21日(土) 中南信コース 松本市 参加者83名

1 2月 5日(土) 東北信コース 千曲市 参加者129名

イ 指導員養成講習会

・共通科目(通信講座) 131名

・専門科目

バレーボール：8月1日(土)～8月9日(日) 4日間

松本市立清水中学校 参加者52名

バドミントン：8月22日(土)～11月28日(土) 5日間

千曲市立戸倉上山田中学校体育館 参加者40名

ウ 上級指導員養成講習会

・共通科目 11月7日(土)～11月29日(日) 3日間

長野県スポーツ会館 参加者 25名

・専門科目

バレーボール：1月23日(土)～1月31日(日) 3日間

大町市運動公園体育館 参加者20名

(3) 総合型地域スポーツクラブの育成支援

生涯スポーツ社会の実現に向け、(財)日本体育協会から受託し、クラブ育成アドバイザーの設置等県内における総合型地域スポーツクラブの普及・啓発、育成を進めた。

支援クラブ

< 2年目クラブ >

中野南部総合型地域スポーツクラブ

小谷村総合型地域スポーツクラブ

坂城町総合型地域スポーツクラブ

南信州クラブ

菅平スポーツクラブ

< 1年目クラブ >

高山村総合型地域スポーツクラブ

信州新町総合型地域スポーツクラブ

中条総合型地域スポーツクラブ

千曲アプリコットスポーツクラブ

はつらつ千曲クラブ

オヤジ改造倶楽部

蓼科高原スポーツクラブ

大滝村総合型地域スポーツクラブ

かがやきたいスポーツクラブ

ながの北部スポーツクラブ

塩田総合型地域スポーツクラブ

(4) スポーツ活動の普及啓発

県民の体力向上及びスポーツの普及啓発を図るため、隔月に「体協だより」と年刊「体協ながの」を発行し、関係機関に配布した。

(5) スポーツ振興功績者の表彰

本会表彰規程により体育・スポーツの振興に功績のあった個人及び団体に対し表彰を行った。

また、国民体育大会等において優秀な成績を修めた者に対し記念品を贈った。

スポーツ振興功績者表彰：有功章個人28名、団体10

栄光章個人21名

勲功章2名

国体等優勝者記念品贈呈：第64回国民体育大会本大会8名

第65回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー
競技会6名

第65回国民体育大会冬季大会スキー競技会3名

平成21年度全国高等学校体育大会7名

平成21年度全国中学校体育大会13名

4 スポーツ少年団の育成

(1) 組織化の推進

スポーツを通じて健康で明るい青少年の健全な育成を図るため、スポーツ少年団の組織化の推進と充実強化に努めた。

平成21年度（9月30日現在）における登録市町村数は50市町村で、単位団数581団、団員18,710名、指導者4,075名となっている。

(2) 交流交歓事業

ア スポーツ少年団の活発化を図るため、県競技別交流大会等を開催するとともに、第47回全国スポーツ少年大会、全国競技別交流大会、北信越ブロック競技別交流大会等に参加し、各県の団員との交流を深めた。

・県競技別交流大会 7月5日 空手道（諏訪市） 他10競技

・地区交流大会 10月11日 南信（辰野町） 他3地区

・地区競技別交流大会 5月9日 北信（軟式野球） 他21競技

イ スポーツ少年団活動における年少団員のまとめ役や、指導者の補助的な役割をになうリーダーの育成を目的とした、リーダー研修会及びジュニアリーダースクールを開催した。

ウ 国際的視野を広めるための日独スポーツ少年団同時交流事業に参加し、団活動の活発化と団員の更なる資質向上を図った。

また、ドイツから来県したスポーツユースに対して、東御市スポーツ少年団との交流を深めるとともに、日本の生活習慣・風習等を体験する場を設定した。

(3) 指導者等の養成

スポーツ少年団活動の活発化と指導者の育成及び資質の向上を図るため、認定員養成講習会等を開催するとともに、全国指導者研究大会や北信越ブロック指導者研究協議会へ参加した。

スポーツリーダー養成講習会兼認定員養成講習会

- ・北信地区 5月23日～24日 飯綱町 受講者38名
- ・中信地区 6月6日～7日 安曇野市 受講者90名
- ・東信地区 6月13日～14日 佐久市 受講者51名
- ・南信地区 12月5日～6日 富士見町 受講者100名
- ・東信地区 12月12日～13日 東御市 受講者90名
- ・中信地区 2月20日～21日 松本市 受講者90名

5 全国スポーツ・レクリエーション祭への参加

10月17日から20日までの4日間、宮崎県下で開催された第22回全国スポーツ・レクリエーション祭に143名の選手団を派遣し、17競技に参加した。

6 賛助会事業の推進

スポーツを振興し、県民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図るため、関係団体並びに広く県民に賛助会加入を呼びかけ、自己財源の確保に努めた。

7 関連事業への協力

- (1) 長野県教育委員会の体育・スポーツ振興施策の推進に協力した。
- (2) NPO法人長野県障がい者スポーツ協会事業、スポーツ安全協会長野県支部事業、その他関係団体の事業に協力した。

8 公益法人制度改革に向けた取り組み

公益法人制度改革3法の制定に伴い、法施行日（平成20年12月1日）より5年以内に法に適合する団体となるため、現在保有する財産を活用しつつ、本会の目的を達成できる新法人への移行に向けて、調査・検討を進めた。

公益法人制度改革検討部会 5回開催

公益法人制度改革対応案の報告 3月24日開催の理事会、評議員会